



ゆらがわ

舞鶴市立由良川小学校

学校だより 2学期最終号

〒624-0955 舞鶴市字丸田74番地

TEL : 0773-82-0013

令和3年12月23日発行

学校を代表する気持ちで～由良川小学校のよさを～

2学期はコロナ禍で活動がいろいろと制限されたスタートとなりました。緊急事態宣言が解除されてからは、少しずつ緩和されて修学旅行、運動会、マラソン大会等の行事を時期をずらして実施することができました。また、様々な交流を行う中で、子どもたちの成長を感じるとともに、来校いただいた方々からお褒めの言葉をかけていただくことがありうれしく思います。人権学習、高学年の合唱に対する保護者の皆様の感想からもそのことを感じました。



↑ 高学年の合唱

学校外で活動したり、外部の方と校内で活動したりする場合には子どもたち一人ひとりの行動が由良川小学校全体を表すこととなります。これが、「一人が一校を代表する。」ということです。ですから、学校外で学習する時はもちろん、校内でお客様（交流する児童や園児・出前講座の先生・保護者や地域の皆様等）を迎える時には、**由良川小学校のバッジを胸につけているつもりで行動することが必要**です。こういうことは学校だけに限らず、どんな集団でも言えることです。

エーデルワイスという洋菓子の会社があります。この会社の会長さんは、ヨーロッパでの修行中に骨折し、病院に通いました。その時、タクシーの運転手さんや見知らぬ親子にまで親切にしてもらったそうです。これに感激した会長さんは、新入社員に、「この会社のバッジをつけた以上、例え通勤や仕事の途中でも、身体の不自由な人に出会ったら、手を貸してあげなさい。」と話しているそうです。そして社員も必ず実践しているそうです。

由良川小学校区の地域の皆様には、子どもたちのがんばりや活躍にいつも期待を寄せていただいています。また、登下校中や土曜・日曜、さらには冬休みも含めて、いつも子どもたちを見守ってくださっています。そんな方々にさわやかな挨拶や思いやりのある行動を意識してできるといいと思います。そうすれば、きっと由良川小学校がますます立派な学校になっていくのではないのでしょうか。

楽しい冬休みを！ =親子のふれあいを大切に=

最近新型コロナウイルスの感染者も激減し、通常の生活が戻りつつあるように感じます。一方で、オミクロン株あるいは第6波という心配もあります。引き続き、油断せずに対策をとりながらの生活となります。

間もなく迎える年末と年始、今年一年をしっかりと振り返り、新しい年の目標を決めて3学期のよいスタートがきれたらと願っています。また、大掃除やお正月の遊びなど、家族の一員としてお手伝いをしたり遊んだりして、家の中の温かさ、家族のぬくもりを感じてほしいと思います。一人一人が事故の無い有意義で楽しい冬休みになることを願っています。保護者・地域の皆様には、本年中、多くのご協力を賜りありがとうございました。令和4年も引き続き変わらぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

校長 中江 浩二 教職員一同